

令和5年度第3回大船渡市水道事業運営審議会 会議録

- 1 日 時 令和5年12月18日（月）13:25～14:20
- 2 場 所 大船渡市役所 第一会議室
- 3 出席者
（委 員） 佐々木晋会長、北條一子副会長、金野弘美委員、佐藤清治委員、
佐藤優子委員、菅原和子委員、古内裕子委員、佐藤政子委員、
佐藤充子委員
（事務局） 佐藤所長、後藤所長、今野次長、新沼技監、海山主幹、館下主幹、
舩砥所長補佐、熊谷係長、佐藤係長、奥山係長、西村主事
- 4 欠席者 志田千秋委員
- 5 議 題 (1) 水道事業統合に伴う条例等の改正について
- 6 報 告 (1) 大船渡市水道事業経営戦略概要書について
- 7 会議経過 以下のとおり

1 開会

【海山主幹】

定刻より少し早いですが、皆様の出席を確認いたしましたので、ただ今より令和5年度第3回大船渡市水道事業運営審議会を開催いたします。

それでは、審議に入ります前に、本日、前回の審議会と同様にオブザーバーとして簡易水道事業所の職員も出席しております。どうぞよろしくお願ひいたします。

2 会長あいさつ

【海山主幹】

それでは、次第の「2 会長あいさつ」。佐々木会長からあいさつの方をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

【佐々木会長】

皆さんこんにちは。今季一番の冷え込みの中、真冬が来たなという感じですがけれども、皆様方には寒い中、また年末のお忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。審議会に先立ちまして一言ごあいさつを申し上げます。

最近ですけれども、インフルエンザの流行も拡大しておりまして、学級ですとか学校閉鎖の記事を見る機会が多くなっております。また、コロナの方ですが、5月8日以降概ね低調に推移しているとは感じており、年末年始を迎えまして忘年会ですとか新年会を実施する団体企業等も増えてきておりまして、コロナ前よりも賑わいは戻りつつあるのかなというふうに感じております。

ただ、コロナが長引いたことから、定例のイベントの考え方が変わったり、やはりまだ

引き続き外出控えが続くなど、外食する意欲が完全に回復するまでは、まだまだ時間がかかるのかなという風に考えております。

毎回商工会議所の話をして恐縮ですが、最近はまだ物価高騰ですとかエネルギー価格の上昇などの影響が続いていく中ではありますけども、こうした変化を受け止めながら新たな事業を呼び込む努力を行ってまいりたいと思いますので、皆様の地域経済に対するご協力の方を引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。

審議会の方ですが、本日は水道事業統合に伴う条例等の改正についてご審議いただくことになっております。委員の皆様から積極的なご意見、ご要望等をいただきながら実りある会にしてまいりたいと思ひますので、ご協力の方よろしくお願ひいたします。

それでは、本日のご審議の方よろしくお願ひいたします。

【海山主幹】

ありがとうございます。

それでは、ここからは大船渡市水道事業運営審議会規則第4条に基づきまして、会長が会議の議長となり、これ以降につきましては、佐々木会長に進めていただくこととなります。佐々木会長、引き続きよろしくお願ひいたします。

【佐々木会長】

はい。

3 審議

【佐々木会長】

それでは、次第の「3 審議」に入らせていただきます。「(1) 水道事業に伴う条例等の改正について」ということで、資料の説明をお願いいたします。

【海山主幹】

それでは審議に入ります前に、本日配布しております資料について確認させていただきます。順番に「次第」、続いて「会員名簿」、「座席表」、「資料No.1 現行の水道事業設置条例」、「資料No.2 現行の簡易水道事業設置条例」、「資料No.3 大船渡市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 改正前後」、「資料No.4 給水人口及び給水量の予測」、「資料No.5として、大船渡市水道事業経営戦略概要書」でございます。以上、過不足等ございませんでしょうか。

それでは「(1) 水道事業に伴う条例等の改正について」、本日配布しました資料により説明させていただきます。

まず初めに、資料No.1をご覧ください。

―― 資料No.1 「現行の水道事業設置条例」を説明 ―――

―― 資料No.2 「現行の簡易水道事業設置条例」を説明 ―――

―― 資料No.3 「大船渡市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 改正前後」を説明 ―――

―― 資料No.4 「給水人口及び給水量の予測」を説明 ―――

以上で、条例改正等についてのご説明とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

【佐々木会長】

ありがとうございます。

それでは、今説明のありました審議事項、水道事業統合に伴う条例等の改正についてということで、二つの事業の条例、あとは変更点等ということで順を追ってご説明をいただきましたが、皆さんからわからない点も含めてご質問ご意見等いただければと思いますが、いかがでしょうか。

――― 特に無し ―――

何もよろしいですか。疑問点でも構わないのですが。

では、すみません私から。給水人口が現36,000人ということで上下水道の人口減少を日々感じていますが、いつ頃の条例というか認可だったんでしたっけ。こんなに減っているというのは。全然水道に関係ないかもしれませんが。

【佐藤所長】

この給水人口の認可変更をしたのは、平成14年度の15年3月に給水人口に係る認可変更を行っております。その当時、36,000人というところで、上水道的には日頃市、立根含めた給水人口の人口推計を行ったものが今でも生きているところでございます。

【佐々木会長】

ありがとうございます。では、変更自体20年ぶりということですね。

【佐藤所長】

そうですね。水道の施設についても少しずつは変更しているんですけども、議会にかけるための変更は今まで必要なかったということで、今回は統合することで人口推計もやり直さなければならぬということで行って、減らしたものでございます。

【佐々木会長】

ありがとうございます。その他になにかありませんでしょうか。

――― 特に無し ―――

では、進めてもよろしいでしょうか。

――― 委員から「はい」の声あり ―――

では、審議の方は以上ということで、進めさせていただきます。

4 報告

【佐々木会長】

「4 報告」に入ります。「大船渡市水道事業経営戦略の概要について」ということでご説明をお願いいたします。

【海山主幹】

それでは、お手元の資料のNo.5「大船渡市水道事業経営戦略概要書」に基づき、経営戦略の概要及び事業の概要、現在の水道事業の現状等について説明させていただきます。

なお、経営戦略の全体版につきましては、次回の審議会におきまして、計画期間内に実施を予定されている事業、今後40年間の長期にわたる財政シミュレーション、それらを加えました料金改定書の時期や改定日につきまして、ご審議していただく予定となっております。

大船渡市水道事業経営戦略は、令和6年度に簡易水道事業との統合を迎えることから、将来にわたり持続可能な水道事業を確立するため策定されたものであります。令和4年度には、上水道事業、簡易水道事業それぞれの経営戦略を策定しておりますが、事業統合を迎えますことから、現在の経営環境等を勘案し、将来にわたり安定的に持続可能な水道事業経営を確立するため策定するものであります。概要書の3ページをお開きください。

―― 資料No.5「大船渡市水道事業経営戦略概要書」を説明 ――

以上、今回の水道事業経営戦略の現況に合わせたかたちでの報告ということにさせていただきます、次回の審議会には改めて料金改定の時期等を含めた打診をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【佐々木会長】

ありがとうございました。それでは、資料No.5「大船渡市水道事業経営戦略概要書」ということで、説明にもありましたけれども、次回の審議会でもたの詳細はということではありますが、今ご説明いただいた内容について、ご質問ご意見等あればお伺いしたいと思いますが、いかかでしょうか。

―― 特に無し ――

前にご説明があったかもしれませんが、一緒になった場合に、今はそれぞれの説明だと思っと思うんですけど、今後の経営計画となると全体で出てくるかと思うんですけど、それぞれ良い所悪い所多々あると思うんですけど、全体的に老朽化が進んでいる。あと収支の部分でも色々あると思うんですけど、今回の内容ではあると思うんですけど、中々ちょっと不安材料の説明がすごく多かったというような気がしているんですけど、ちょっとそのあたり何かあればお話をと思うんですけども。

【今野次長】

今説明した中で、上水は比較的黒字を保っており、簡水は一般会計から税投入しても赤字状態が続いているということで、これが一緒になったらどうなるかということで今シミュレーションをしているんですけども、はっきり言って簡水の赤字が上水の黒字を上回ってしまって統合と同時に赤字に転落します。本来であれば早急に料金を上げたいところではあるんですが、皆さん新聞等でも目にしていると思いますけれども、6年度に下水道の料金改定がこの議会で可決されれば料金改定になります。さすがに同時には上げられないというように我々は考えておまして、即赤字には陥るんですけども、今までの蓄えとかもありますので、今考えているのは、2年くらいは蓄えで凌ぐというふうに考えています。そして、やはり料金改定しないと水道も大変なのはその通りの状況です。その辺を次回の審議会でお示ししたいと思っています。実際に、ある程度やっていくためには、何パーセントくらいの料金改定が必要になってくるかというふうなことは、次回の審議会でお示ししたいと思います。ただ端的に言えば、統合と同時に赤字が発生してしまうという状況です。以上です。

【佐々木会長】

すみません。今回の内容ではないのかもしれませんが、全体的なということでお伺いしましたけれども、そういった観点等も含めて何かあれば皆さんからいかがでしょうか。

―― 特に無し ―――

よろしいでしょうか。いずれ改めて今日の部分も含めて全体の話があるんですよ。

【今野次長】

はい。それと、去年から審議員の方は、去年は去年で経営シミュレーションというのをやってお示したんですけども、今年新たに審議員さんになられた方は、たぶん初めて聞くことだと思いますので、結構ショッキングな話だったと思うんですけども、じゃあなんで統合しなければいけないのかが多分一番疑問になっていると思うんです。なので、一つは、これから色々な施設の更新事業をやっていかなければいけないんですけども、今の簡易水道の独立経営の場合ですと、国の方では国庫補助を出しませんよというようなことになっています。それから、この経営シミュレーションも策定していないと国庫補助出しませんよとか一般会計からの繰り出しを認めませんよというふうな制度になってまして、この経営戦略は是が非でも作らなければいけないし、統合も、一見すると統合しない方がいいんじゃないのというふうに見られるけども、さっき言ったように国庫補助が受けられなかったり、一般会計の繰り出しの関係でも優遇されるところがあったりするので、上水簡水がこのまま単独で経営するよりは、一緒になった方がまだ市全体として見ればメリットがあるというようなことで統合するという方針が去年決められて今具体的に動いているというような状況でございます。

【佐々木会長】

ありがとうございます。私も今年からなので、前に説明をちらっと聞いただけですが。そうですね。統合した後のメリットを考えた選択だったということなんですけども。どうでしょうか。

―― 特に無し ―――

よろしいでしょうか。

―― 委員から「はい」の声あり ―――

では、特にないようですので、以上を持ちまして審議及び報告の方を終了させていただきます。大変皆さまありがとうございました。

5 その他

【海山主幹】

佐々木会長、大変ありがとうございました。それでは次第の「5 その他」でございます。皆様の方から改めて今回の審議会のことに関わらず何かご意見等ございませんでしょうか。

―― 特に無し ―――

6 閉会

【海山主幹】

なければ、次回は経営戦略につきましては、年明けの2月に説明させていただく予定となっております。本日は、経営戦略の概要等につきまして説明させていただいたところでございますが、改めて市議会全員協議会に提出する前に審議員の皆様にご審議していただきたいというふうに考えております。審議会の方につきましては、年明けの開催を考えております。概ね1月末を目途に第4回の審議会を開催し、統合後の新年度予算案と一緒に経営戦略についてご審議していただきたいというふうに考えております。

それでは、以上持ちまして、令和5年度第3回大船渡市水道事業運営審議会を終了させていただきます。委員の皆様におかれましては、お時間をいただきまして、大変ありがとうございます。次回も引き続きよろしくお願いいたします。

終了